

9月7日 2021いのちを守る秋の運動・署名スタート集会



9月7日労働会館ホールを会場に『2021いのちを守る秋の運動・署名スタート集会』が開催され、社会保障・社会福祉改善へ向けた各団体の運動と署名の交流を行いました。集会には、40名が参加しました、

《各団体からの運動報告》

①新「いのち署名」 西尾美沙子さん（愛労連議長）

「全国一斉蜂起 0905」では、県内8カ所145名が参加。全国36都道府県119カ所で一斉に声を挙げた！20年度に取り組んだ「いのち署名」は全国で65万筆を集約し、100名を超える国会議員の紹介議員へ広がりを作ったが、審議未了となった。この運動をさらに大きく広げるため、新「いのち署名」に取り組みます。各組織で創意工夫し、大きく取組を進めて行きましょう！



②「75歳以上医療費2倍化中止署名」 小室勲さん（年金者組合）

7/22に「学習決起集会」を開催し署名をスタートさせた。全国で350万筆を目標に22/3までに取り組む。総選挙に向けた議員要請や地方議会請願に取り組む。全国で学習、宣伝を計画し、署名大きく広げたい。



③「名古屋市国保署名」 日下紀生さん

（名古屋市国保と介護の会・保険医協会事務局次長）

名古屋市の国保料は、5大政令市で2番目に高く、一般会計からの独自繰入もかつては200億円を超えていたが、21年度はわずか66億円と縮小。私たちの運動で様々な制度運用改善は行ってきたが、根本的な制度改善を求めて署名を大きく積み上げる運動が必要！



④「名古屋市介護署名」 吉田孫之さん（医療問題研究会）

名古屋市の介護保険料は、月額6,642円と県内1番の高額。政令市20都市の中でも4番目の高さ。2000年の制度発足時から2.3倍に増額され、払えない人が続出！県内29市町村が保険料減免を実施しているが、名古屋市は実施していない。何としても多くの署名を集めて改善を実現させていきましょう！





⑤「全国介護署名」 武田修三さん（愛知民医連事務局長）

全国的に介護保険料は高すぎて払えない実態が増加している。しかし、制度は年々改悪、負担増が狙われており、保険料の引き下げと国庫負担の大幅増額で、介護をする人も受ける人もともに大切にされる制度を実現していきましょう！

⑥「保育署名」 田境 敦さん（愛保協）

「保育・学童保育制度の抜本改善を求める署名」一名古屋市・愛知県・国の3本柱で署名に取り組んでいきます。コロナ禍の中で保育は深刻な実態に追い込まれている。そんな中でも、公立保育所の廃止や民営化なども強行され、マンパワーの配置基準の見直し改善も進んでいません！署名を集め、全国民の世論で制度の大幅改善を実現させたい。



⑦「敬老パスの運動」 渡辺義巳さん（敬老パスと地域交通拡充で元気な名古屋をつくる会）

敬老パスは、私たちの運動で「私鉄・民間バス」への利用拡大を前進させたが、一方で利用回数制限（年730回）を22/2から実施という改悪を持ち込んだ。4月の市長選挙では、河村市長が一定の改善を公約した。会では、利用回数制限の実施延期と市長公約の実施を求めて運動を強化して行きます。利用回数撤回求める署名では、4万部のポスト・イン行動で、約4千筆の署名が返信され、大きな運動の力となった。



⑧「名古屋市厚生院を守る運動」 樽松佐一さん（厚生院を守る会副代表）

名古屋市は、特養入所待機者が3,619人も待たされているのに、今ではなく、将来の人口減や利用者減を予測して市立の特養「厚生院」の廃止計画を発表した。全く市民の実態や願いから逆行した市政。署名とアンケートに取り組んで、計画の撤回を求めて行く。



⑨「緑市民病院を守る運動」 山崎富紀雄さん（緑市民病院のよりよい医療を願う会世話人）

名古屋市立緑市民病院は、現在、「指定管理者」運営となっていますが、その期限が切れることに乗じて、名古屋市立大学附属病院化する計画を進めています。利用者や市民に意見を聞くことなく、一方的に進めていること。緑区は、医療資源が少ない中、病床運営は縮小が前提の計画です。市民病院は「市民による・市民のための」病院として拡充強化が求められます。民主的な手続きと、市民・利用者の意見を聞きながらより良い市民病院運営となるよう運動していきます。



⑩「全医労大運動」 長尾実（全医労愛知地区協議会書記長）

「いのち署名」とセットで「国立病院の機能強化を求める署名」に取り組んでいます。「国立病院は国から補助金貰っているのだからコロナ専門に受け入れをすべき」とのマスコミ論調も報道されていますが、すでにコロナ対応はギリギリのところ受入れ、マンパワー不足や施設の老朽化などで厳しい実態があります。コロナ対応の拡大のためには、国立病院への人員増や国からの直接補助金で充実強化が必要。署名や議会請願に取り組み、地域医療を守る為にも国立病院の拡充強化を求める運動を強化します！

《行動提起》小松民子さん（愛知社保協事務局長）



1) 「憲法を活かし、社会保障の拡充を実現する」政治への転換を求める世論を大きく広げよう！

①菅首相への「手紙」を広げよう

②Twitter デモに参加し、大きな世論に！

③総選挙で各政党や立候補者へ署名の内容を公約にと要請しよう

2) 「いのちを守る緊急行動」に結集し、地域医療を守り社会保障・福祉を拡充させる共同行動を推進しよう！

3) 新「いのち署名」に結集し、様々な署名に全力で取り組もう！

①自治体請願で「意見書」採択を

②名古屋市への要求運動を強化しよう

4) 憲法改悪反対、社会保障大改悪阻止など 共同の課題・運動に結集しよう！

5) 第43回自治体キャラバンを成功させよう！